

平成29年度東三事研要覧



♪♪♪
HPアドレス <http://ajimuken.net/~tosanjimu>
メールアドレス tosanjim@ajimuken.net
♪♪♪♪♪♪♪♪♪♪♪♪♪♪♪♪♪♪♪♪♪♪♪♪♪♪♪♪♪♪♪♪♪♪♪♪

東三河公立小中学校事務職員研究会

1 東三河公立小中学校事務職員研究会

東三河地方は愛知県の南東部に位置し、東は静岡県に接しています。大化の改新以前までは、「穂の国」と呼ばれ、豊かな自然と農産物の宝庫として知られていました。また、風光明媚で気候温暖な生活環境に恵まれ、旧東海道、伊那街道、田原街道が交差し、古くから交通と経済流通の要所となっています。

東三河公立小中学校事務職員研究会（以下、東三事研という）は、豊橋市、豊川市、蒲郡市、田原市の公立小中学校及び、豊橋市立くすのき特別支援学校に勤務する学校事務職員172名（平成29年6月1日現在※欠員補充1名、再任用者11名を含む）で組織しています。昭和33年に設立され、会員相互の緊密な連携をもとに学校事務の研究推進と会員の資質向上を図り、学校教育の発展に寄与することを目的に活動しています。

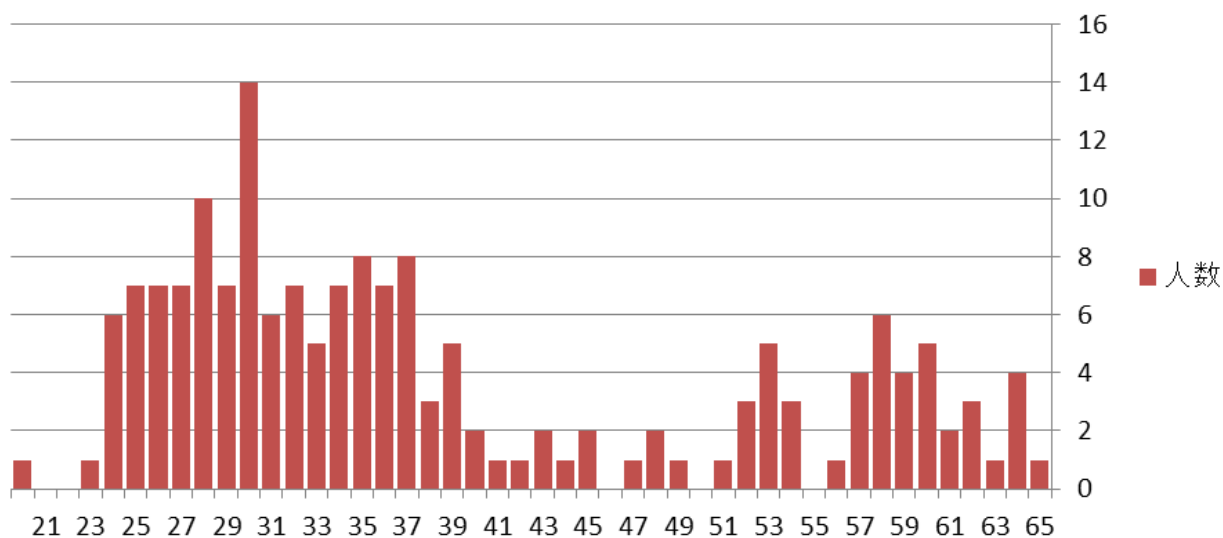
2 市別事務職員数（平成29年6月1日現在）

市名	学校数				複数校 (再掲)	事務職員数						計
	小学校	中学校	特別 支援	計		小学校		中学校		特別支援		
						男	女	男	女	男	女	
豊橋市	52	22	1	75	8	23	33	13	14	2	2	87
豊川市	26	10		36	3	13	14	8	5			40
蒲郡市	13	7		20	0	7	6	6	1			20
田原市	18	6		24	1	13	5	5	2			25
合計	109	45	1	155	12	56	58	32	22	2	2	172

*事務職員数には、欠員補充1名、再任用11名（7名、短時間4名）含む。

3 年齢別事務職員数（平成30年3月31日現在） 平均年齢 38.4歳

平成29年度 年齢構成



4 役員・理事・部員名簿 (略)

5 活動方針

【1】東三事研の目標

研究テーマ 「『子どもたちの笑顔』と『確かな学び』にあふれた学校づくり」

学校の中で、これからの子どもたちに必要な資質を身につけさせるための「確かな学び」を支えることにより、「子どもたちの笑顔」であふれる「学校づくり」に主体的に貢献できる学校事務職員を目指します。

【2】活動方針

- (1) 会員が子どもたちのことを念頭に置いて、学校へ「効果の還元」ができるような活動を目指します。
- (2) 会員のつながりを大切にし、市の枠を超えた会員相互の交流を進めます。
- (3) 会員が学校運営に関わることができるように支援を行います。
- (4) 役員・部員が充実感や達成感を持ち、会員に還元できる研究活動を進めます。

【3】具体的な活動計画

- (1) 実務に関連した研究資料の作成や情報提供を行い、会員の学校事務職員としての専門性を高めます。
- (2) 社会情勢なども考慮しながら、視野を広げることができる研修会を企画し、会員の資質向上に努めます。

研修計画

- ・全体研修会 2回（7月、1月を予定）※内1回は職名・経験年数を考慮した分科会形式
 - ・テーマ別研修会 2講座（夏季休業中を予定）
 - ・総会時の研修会
- (3) 共同実施組織の運営について、東三河4市や県内、及び県外における情報収集・情報提供を行います。
 - (4) 県事研・教育事務所等と連携をしながら、各機関との連絡調整を行います。
 - (5) 「チームとしての学校」の答申を受け、事務職員として果たすべき役割についての研究を進めます。

【4】本年度の重点課題

- (1) 「チームとしての学校」実現に向けて、協働を生かした学校づくりのための研究を進めます。
- (2) 県事研組織改編を受けて、支部内の組織・活動の検討を行います。
- (3) 研修計画の見直しを行います。

【5】 専門部事業計画

(1) 情報企画部

事務改善に役立つ情報の共有化と、東三河における会員の相互理解及び関係機関との連携促進のための情報提供を行います。また、会員の意見が研究会活動に反映されるよう各種調査を行います。

ア 広報紙の発行

- ・「東三事研だより」

対象：会員・東三河教育事務所・東三河4市の教育委員会・各学校

内容：東三事研や各市における研究活動の紹介等

- ・「W i n g」

対象：会員

内容：研修会や研究大会、共同実施の取組状況、会員の身近な情報の紹介等

イ ホームページの管理運営

- ・東三事研作成資料の掲載
- ・東三河教育事務所主催の説明会資料等の掲載

ウ 「事務だより」の発行

- ・会員相互の情報共有と事務改善

エ 各種調査活動

- ・「東三事研事業評価」 対象：会員
- ・必要に応じてその他調査を実施

(2) 研究部

「チームとしての学校」の答申を踏まえて、事務職員として果たすべき役割について研究します。

事務の効率化や正確性の向上を支援する活動とともに、それぞれの学校や地域のニーズを捉え、具体的な活動や提案につなげるための研究を行います。

ア 学校事務ハンドブックの更新

イ 初任者資料「学校事務入門」

ウ 「チームとしての学校」実現に向けて、協働を生かした学校づくりのための研究

6 平成29年度研修実施計画

(1) 全体研修会

- 目 的： 1 制度研修や各市研究組織が実施している研修を考慮する。
2 東三事研というネームバリューと約170名の規模を生かす。
3 東三事研は幅広い年齢構成の組織である。
以上の点を踏まえ、東三事研事業計画を推進することを目的とする。

対 象：全会員

①第1回

- 期 日：平成29年7月24日（月） 午後
会 場：豊川市文化会館
内 容：「コミュニケーション研修
～円滑な職務遂行のための『きく』スキルと『伝える』スキル～」

②第2回

- 期 日：平成30年1月30日（火） 午後（予定）
会 場：未 定
内 容：「チームとしての学校」についての研修会（予定）
※ 基調講演と経験年数または職名を考慮した分科会形式を考えています。

(2) テーマ別研修会

- 目 的： 1 学校事務職員の職務遂行のために必要な専門能力を習得する。
2 職務範囲拡大のために必要な実務についての知識を習得する。

対 象：全会員（*希望制）

実施回数：2講座

期 日：平成29年8月7日（月） ①午前 ②午後

会 場：豊橋市立豊城中学校

- 内 容：① 「教科書事務研修会（入門編）」
② 「エクセル中級研修（関数について）」

(3) 定期総会時研修会

- 目 的： 1 学校図書館の基本的な運営について（法令等）理解する。
2 図書館司書と事務職員との協働について考える機会とする。

対 象：全会員

日 時：平成29年4月26日（水）13：45～15：15

会 場：穂の国とよはし芸術劇場 PLAT アートスペース

内 容：講演 「学校図書館運営について」

講師 蒲郡市図書館長 佐野 隆由 氏

NPO法人ブックパートナー 壁谷 理恵子 氏